

リハビリテーションにおける臨床評価及び治療効果に関する研究

1. 研究の対象

2015年4月1日から2028年3月31日までに、当院に入院され、リハビリテーションを実施された方

2. 研究目的・方法

【研究目的】

近年、リハビリテーション領域においても評価方法や介入効果の妥当性や客観性が求められています。当部の特色である多彩な疾患・障害に対するリハビリ治療に関する研究活動は非常に有益なものになると考えられます。

リハビリ治療アプローチを進めるための評価方法及び治療効果について検討し、リハビリ治療改善とエビデンスの構築を行うことを本研究の目的とします。

【方法】

電子カルテから得られた診療情報と通常のリハビリテーション診療で行っている検査および評価結果を統合し、リハビリテーション介入の問題点と治療効果について検討します。その上でより有効なリハビリテーション評価・アプローチ方法の構築を進めます。

【研究期間】

2028年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

リハビリテーション診療で行っている検査・評価結果を活用します。

電子カルテから得られた診療情報、関節可動域、筋力、バランス機能、歩行機能、コミュニケーション機能、摂食嚥下機能、高次脳機能、ADL、QOL 等に関する評価が挙げられます。

4. 参加の自由

本研究への参加は、患者さんの自由な意思で決めて下さい。参加を拒否されてもリハビリテーション診療において不利益を受けることはありません。

また、研究対象者に該当する方は担当療法士を通じて、データ使用を拒否することができます。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学医学部附属病院 リハビリテーション部

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番15号

連絡先：06-6879-5860

研究責任者：リハビリテーション部 技師長 橋田剛一